

東大阪市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例

提案説明

自由民主党 自由民主党 大阪維新の会 日本共産党 自民党 新大阪政心会 新社会党 照陽の会 東大阪翔の会 東大阪翔の会 国会

昨年十二月の本会議において、市議会議員の報酬を減額する条例改正が提案され、複数の会派から議員報酬は東大阪市特別職の議員報酬等審議会に諮り、多角的要素から検討されることが適切であるとの意見があった。提案会派からも、審議会に委ねるのも一つの手段であるとの答弁がなされた。

並行して、同年十二月には一部会派より、我々議員の報酬額が、今日の社会経済状況において、市民の十分な理解と納得が得られているのか審議していただくために東大阪市特別職の議員報酬等審議会へ諮問する

要望書が鳥居議長に提出された。その後、代表者協議会を開催し全会派了承のもと、議長より市長に依頼していただき、その結果、本年八月に東大阪市特別職の議員報酬等審議会より議員報酬の10%削減が適当であるとの答申をいただいた。

10%削減については、五月に開催した第一回臨時会において、六月から十一月まで決定していることから、答申に基づく議員報酬の10%削減については、十二月より実施するものである。

議員報酬削減により生み出された財源を、まずは新型コロナウイルスに関連対策等、市民のために役立てるよう要望する。

討論

日本共産党

提案された一部の議案中、市税条例の一部改正は、これまでの市税の減免基準を一部引き上げること等から、実質上負担増となる。コロナ禍のもとでの一層の負担増は認められない。

次に一般会計補正予算第六回は、コロナ禍における支援事業や環境整備などには賛同するが、議会議決された文化複合施設整備の債

Table with 2 columns: Item Name and Amount/Details. Includes items like '文化複合施設整備事業' (11億8,800万円), '子ども医療費助成事業' (138万4千円), '老人福祉施設等整備費補助事業' (3,724万1千円), etc.

務負担行為を廃止し、一旦凍結することには同意できない。提案の廃止理由はコロナ対応の財源確保等のためとされているが、方針決定に至る過程で市の財政分析や財源確保の十分な検討がされておらず、一旦凍結をいつ解除するか見通しさえ示していない。郷土博物館など四施設の老朽化と耐震性に問題があり、運営にも支障があるのに、今も運営中で不急との判断での整備凍結は、現施設が抱える問題を後景に追いやり市民の

期待にも思っていない。介護保険事業特別会計補正予算第二回は、現在の介護保険事業の重要な事務事業を民間委託するもので、市民への丁寧な対応が損なわれかねないばかりか、個人情報保護の観点からも問題があり、反対。その他七十一号、七十三号の二案件は、入札事務における問題と改善から、また市有債権放棄の件では、打つべき手立てをとっていないことから反対する。他の議案には賛成する。

文化複合施設整備事業の一回凍結について

一般会計補正予算(第六回)では、新型コロナウイルス感染症に対する対応や、市税収入の大幅な減少など歳入環境の悪化が懸念されることから、これまで以上の財源確保が必要なため、文化複合施設整備事業の一

陳情

且凍結が提案されました。次の陳情は所管の委員会へ回付されました。

▼新型コロナウイルスによる仕事減少に関する陳情

▼日下新池の一部不正埋立に関する陳情

▼東大阪市第3次総合計画の人権尊重の指標に関する陳情

▼グループホーム強度行動障害の入居者に住宅扶助特別基準の適用を求める陳情